

令和4年1月吉日

需要家 各位

販売店 各位

千葉中央生コンクリート協同組合



構造体強度補正值の適用期間見直しのご案内

貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、気象庁では、気象に関する「平年値」を10年毎に更新しており、本年はこの「平年値」を更新する年となっています。これにより直近30年間（1991年～2020年）の観測値を基に「平年値」を更新し、昨年5月19日から運用されました。

これを機に弊協同組合では、2019年に改定された建築学会「暑中コンクリート施工指針・同解説」に基づき、千葉気象台の直近10年間（2011年～2020年）の観測気温を基に、「平年値10年」で適用期間の見直しを行いましたのでご案内申し上げます。

見直し後の新適用期間は、2022年4月1日以降出荷分より適用させて頂くようお願い致します。また、既に提出されている4月1日以降の納期がある配合計画書については、新適用期間に変更した配合計画書を追加提出させて頂きたくお願い致します。

なお、この適用期間の表は、あくまでも参考資料として需要家様に提供させて頂いている資料です。ご利用の際には、これらを十分ご承知の上、お取扱い頂きますようお願い申し上げます。

以上

<添付資料>

・新適用期間表

千葉中央地区のJASS 5(2018)による

構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ 適用期間(参考表)

千葉中央生コンクリート協同組合

セメントの種類	構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ の標準値			
	6	3 ^{注1)}	3	6
普通ポルトランドセメント	$t > 25$	$h > 25$	$\theta \geq 8$	$8 > \theta \geq 0$
	7/6~9/12	5/26~7/5 9/13~10/3	2/13~5/25 10/4~12/6	1/1~2/12 12/7~12/31
中庸熱ポルトランドセメント	$t > 25$	$h > 25$	$\theta \geq 11$	$11 > \theta \geq 0$
	7/6~9/12	5/26~7/5 9/13~10/3	3/9~5/25 10/4~11/17	1/1~3/8 11/18~12/31
低熱ポルトランドセメント	$t > 25$	$h > 25$	$\theta \geq 14$	$14 > \theta \geq 0$
	7/6~9/12	5/26~7/5 9/13~10/3	3/29~5/25 10/4~11/1	1/1~3/28 11/2~12/31
高炉セメントB種	$t > 25$	$h > 25$	$\theta \geq 13$	$13 > \theta \geq 0$
	7/6~9/12	5/26~7/5 9/13~10/3	3/23~5/25 10/4~11/6	1/1~3/22 11/7~12/31
早強ポルトランドセメント	$t > 25$	$h > 25$	$\theta \geq 5$	$5 > \theta \geq 0$
	7/6~9/12	5/26~7/5 9/13~10/3	1/1~5/25 10/4~12/31	該当無し
フライアッシュセメントB種	$t > 25$	$h > 25$	$\theta \geq 9$	$9 > \theta \geq 0$
	7/6~9/12	5/26~7/5 9/13~10/3	2/21~5/25 10/4~11/29	1/1~2/20 11/30~12/31

θ :コンクリートの打ち込み後材齢28日までの予想平均気温

h :修正標準配合・夏期(基準:日最高気温が25°Cを超えると予想される期間)

t :暑中期間における構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ は6N/mm²とする。(基準:日平均気温の平均値が25°Cを超える期間)

注1) 本適用期間は気象条件により、変更となる場合があります。

本表はJASS-5(2018) 5節 表5.1(構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ の標準値)、及び修正標準配合・夏期の適用区分に千葉中央地区の平均気温をあてはめたもので、表にあるセメントの種類を工場が全て常備し、対応できる訳ではありません。